



この町で素敵な「^{ミライ}未来」を描く方をご紹介します。



ネイルサロンSUNail ^{サンネル}店主
三戸部 ^{みとべ}麻依子さん ^{まいこ}（中山在住）

ネイルで自分に自信が持てる
元気な女性を増やしていきたい！



今回ご紹介するのは、今年の5月にオープンしたネイルサロンSUNailで店主を務める三戸部さんです。

三戸部さんは、15年前に白鷹町に移住しました。移住前は東京都に住んでおり、その時にネイリスト1級を取得し、ネイルサロンに勤務をしていました。「白鷹町に移住してからは、ネイルの需要も少ないと思っていたので、今こうして店を構えるなんてことは、考えもしなかったです」と、当時を振り返ります。

店を構えるきっかけとなったのが、町内に住む女性同士のコミュニティだったそうです。「ふだんだ市などで女性の仲間たちと活動が続いているうちに、どんどんコミュニティが広がり、『お店を出してみたらいいじゃん！』と声をかけてもらったことがきっかけでした。そういったコミュニティのおかげで今も口コミで宣伝していただき、ありがたいことに毎日のように予約が入っています」と笑みをこぼす三戸部さん。

来店される方のほとんどが、ネイルが初めてという50〜70代の女

ネイル作業中の
何気ない会話も楽しいです♪



性とのこと。「皆さんが、どんなネイルにしようか目を輝かせながら選んでいるんです。女性は、歳を重ねるごとに一番目に入りやすい手を隠したくなるものなのですが、ネイルをしたことによってコンプレックスだった手が褒められるようになったと喜んでくれる方もいらっしやるので、そういった反応をお聞きできることがとてもやりがいにもつながります」と話し、「ネイルを通して、自分に自信が持てる女性がこれからも増え続けてくれると嬉しいです。常にお客さまの思いに寄り添って頑張ります！」と、この町で暮らす女性たちに希望を与えたいという熱い思いを語ってくれました。